

2016年7月12日

報道関係各位

ミツフジ株式会社

～ 京都の西陣織から世界のウェアラブル市場へ ～

ミツフジ、新しいコンシューマーウェアラブル機器を CES 2017 に出展

ミツフジ株式会社（本社：京都府精華町、代表取締役社長：三寺 歩）は、現地時間2017年1月5日（木）～1月8日（日）に米国ラスベガスで開催される世界最大規模の家電見本市である The International Consumer Electronics Show（INTERNATIONAL CES） 2017に出展します。

International CES は、世界をリードする大手テクノロジー企業や、未来の技術革新を担う先進的な企業が世界中から参加して新しいイノベーションを紹介し、世界的な技術トレンドを発信する場として高く評価されています。

西陣織工場として創業して60周年を迎えるミツフジは、京都の伝統技術を活かした導電性繊維「AGposs」を開発し、世界中のリーディング企業にスマートウェア向け技術として採用されています。京都の繊維メーカーとして初めて CES のウェアラブルゾーンに出展し、「AGposs」で開発した当社独自の新しいコンシューマーウェアラブル製品を発表いたします。

【出展内容】

・コンシューマーウェアラブル製品（ブランドは別途発表）

<製品特徴> スマートウェア内に、自社独自開発の電極、センサー、トランスミッターを搭載。スポーツ、業務、ヘルスケア、介護などの現場で役立つ様々な生体情報の管理を実現。

<新規性> これまでのウェアラブルデバイスとは全く異なるデザインや利用性を実装。

【CES2017 開催概要】

・公式 HP：<https://www.ces.tech/>

・会期：2017年1月5日（木）～1月8日（日）

・開催地：米国ネバダ州ラスベガス

・カテゴリー：Wearables

（出展ブース等につきましては、主催者の都合により変更になる可能性があるため、詳細確定後に改めてお知らせいたします）

【会社概要】

社名：ミツフジ株式会社（京都府精華町）

業務内容：ウェアラブル IOT 製品向け導電性繊維「AGPOSS」の開発製造販売

特徴：国内外大手企業の多くが採用するウェアラブル電極センサーを自社開発

沿革：

昭和 31 年 三寺富士二が西陣帯工場として創業

昭和 55 年 導電性繊維の用途開発を始め、導電性ネット、テープなどを開発・販売

平成 14 年 銀メッキ繊維のブランド"AGposs"を立ち上げ、商標登録。

平成 20 年 国際宇宙ステーションにおける宇宙飛行士の下着素材に AGposs が採用。

平成 27 年 第 1 回ウェアラブル EXPO に出展。

平成 28 年 フランス バイオセレンティ社のてんかん事前予測シャツのセンサーとして繊維開発

HP：<http://www.mitsufuji.co.jp>

【本件に関するお問い合わせ先】

ミツフジ株式会社 東京支社

〒108-0014 東京都港区芝 5-29-20 クロスオフィス三田 8F

広報担当 Tel：03-6453-9650 E-mail：pr@mitsufuji.co.jp